

デジタルガーレ・柔軟度試験機

Digital Gurley Stiffness Tester

用 途

織布、紙、フィルムなど比較的、コシが弱い材料を垂直状態で左右に振らせて柔軟度(こわさ又は剛軟度)を測定します。



概 要

本装置はJIS L 1085、JIS L 1096、JIS L 1913、JAPAN TAPPI No.40を参照して設計製作されたガーレ式柔軟度試験機です。操作は簡単で、試料長さ、おもり質量、おもり位置をタッチパネル式液晶ディスプレイに入力すると、可動アームが自動的に試験片を取り付け易い位置に移動します。試験片取り付け後、「試験」スイッチを押すと試験片の表裏を自動で測定し、これを設定回数分繰返すと試験結果の「柔軟度」の個々のデータと平均値が算出されディスプレイに表示されます。又、試験結果は、PCをご用意いただくと、標準付属のプログラムを使用して取り込むことができます。他、オプションの小型プリンターにも印字することができます。

特 長

- 1 従来の試験機は分解能 1.2° 程度の目盛の目視計測でしたが、本装置は分解能 0.1° のエンコーダーによる自動取り込みを行っており、より精度の高い測定が可能です。
- 2 従来の試験機は振子の軸受けがピボット式で不安定でしたが、ミニチュアベアリング式に変えたことで、より高感度で再現性が高い測定が可能です。
- 3 本装置では試験片の表裏を自動測定します。片面測定終了時に、ブレーキ機構により振子の振れを自動停止させ、手間無く連続測定が可能になりました。この機能により、規格の試験方法の他に、1試験片を最大5往復連続測定する試験方法も用意されています。
- 4 タッチパネル式液晶ディスプレイを採用し、試験条件は選択式で簡単に入力でき、柔軟度・目盛りRG(従来メモリーで $10\sin\theta$)などの各種演算結果の確認が容易に行えます。
- 5 試験データは150データまで装置に自動で記録されます。150データを越えると古いものから順に書き換わります。また試験条件設定を10シート登録することができ、簡便に操作することが可能です。

仕 様

型 式	GS-3 型
測 定 範 囲	柔軟度(こわさ又は剛軟度) 0.01 ~ 5000 mN 振子角度 0.3° ~ 55°
試 験 片 の 長 さ	25.4、38.1、63.5、88.9、114.3 mm (JAPAN TAPPI No.40)
試 験 片 の 幅	12.7、25.4、50.8 mm (JAPAN TAPPI No.40)
お も り の 種 類	5、25、50、200g
お も り 取 付 距 離	25.4、50.8、101.6 mm (JAPAN TAPPI No.40)
駆 動 モ ー タ ー	ステッピングモーター
可 動 ア ー ム 速 度	2 rpm
角 度 測 定	無負荷式エンコーダー 分解能 0.1°
通 信	RS-232C 1ポート
デ ー タ 出 力	PCへ出力、小型プリンターへ出力
操 作 パ ー ネ ル	タッチパネル式液晶ディスプレイ
標 準 付 属 品	おもり 5、25、50、200g 各1個 サンプル取付用治具 (長試験片用、短試験片用 各1個) 取扱説明書 1冊
オ プ シ ョ ン	小型プリンター GS3-P (RS-232Cケーブル付 <D-sub 9ピン、クロス結線>) 共通取込ソフト 型式EX-2 (エクセルソフト CD-ROM 1枚、RS-232Cケーブル、USB変換器付)、PC (お客様の指定による)
電 源	単相 AC100~240V 50/60Hz 2A (電源ケーブル アース付3Pソケット)
機 体 寸 法 ・ 質 量	W300 × D300 × H550 mm 約 15kg
参 考 規 格	JIS L 1085、JIS L 1096、JIS L 1913、JAPAN TAPPI No.40、 TAPPI T543om-11 (試験片寸法以外は共通)

2022.07

材料試験機の総合メーカー

 株式会社 **東洋精機** 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL03-3916-8181 FAX03-3916-8173
大 阪 支 店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) TEL06-6386-2851 FAX06-6330-7438
名 古 屋 支 店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館) TEL052-933-0491 FAX052-933-0591

www.toyoseiki.co.jp

●記載内容は改良のため変更することがあります。